

船舶事故等調査報告書

平成22年12月16日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|----------------------------------|--|---|
| 事故等番号 | 2010広第101号 | |
| 事故等種類 | 衝突 | |
| 発生日時 | 平成22年5月3日（月、祝日） 10時24分ごろ | |
| 発生場所 | 広島県尾道市尾道系崎港 尾道灯台から真方位047° 940m付近 （概位 北緯34° 24.4′ 東経133° 12.2′） | |
| 事故等調査の経過 | 平成22年6月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 | |
| 事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 | A モーターボート トムボーイⅡ、（長さ9.08m） 不詳、個人所有 B 交通船 せと、（長さ7.09m） 不詳、宮地工業有限会社 | |
| 乗組員等に関する情報 | 船長B、一級小型船舶操縦士 | |
| 死傷者等 | なし | |
| 損傷 | A 左舷船尾部に破損及び左舷外板に擦過傷 B 不詳 | |
| 事故等の経過 | B船は、尾道系崎港内を西進中、平成22年5月3日10時24分ごろ中央棧橋に右舷着けで係留中のA船に衝突した。 | |
| 気象・海象 | 気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 1、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期、潮流 約1ノットの東流 | |
| 分析 | 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | 不明 不明 なし B船は、尾道系崎港を西進中、棧橋に係留中のA船に衝突したものと考えられるが、船長Bから情報が得られなかったため、その状況を明らかにすることはできなかった。 |
| 原因 | 本事故は、B船が、尾道系崎港を西進中、棧橋に係留中のA船に衝突したことにより発生したものと考えられる。 | |